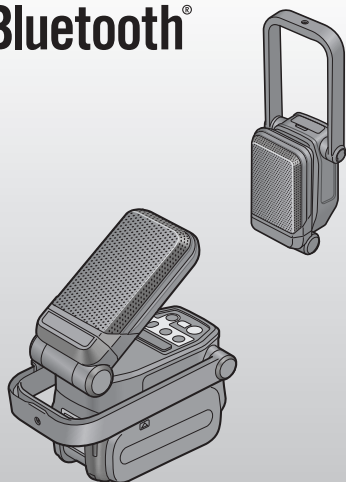


取扱説明書

工事用 **充電** ワイヤレススピーカー<プロ用>

品番 EZ37C5

**別途充電器・電池パックが必要です**

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(2～4ページ)を必ずお読みください。**
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意.....	2
各部のなまえ.....	5

ご使用前に

使いかた.....	6
無線機能使用上のお願い.....	14

使いかた

お手入れ・保管.....	16
--------------	----

お手入れ・保管

仕様.....	17
著作権など.....	17
別売品.....	18
ご愛用者登録について.....	18




お知らせ

故障かな?と思ったとき.....	19
保証とアフターサービス.....	21
保証書.....	裏表紙



点検方法

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。


■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 危険	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。
 実行しなければならない内容です。

⚠ 危険



禁止


当社充電工具(本体・電池パック・充電器)は、液漏れ、発熱、発煙、発火、破裂を未然に防ぐため、下記のような取り扱いはしないでください。

- 作業中に切りくずやほこりが電池パックに降りかかるような作業はしない。
- 保管時、電池パックは切りくず、ほこりを落とし、工具ケース収納時は金属(ねじ、釘など)とは一緒にしない。
- 当社製商品以外で使用しない。
- 分解、修理、改造をしない。
- 電池パックは、火への投入、加熱をしない。
- 電池パックに釘を刺したり、過度な衝撃・外力を与えたりしない。
- 電池パックの端子部を金属などで接触させない。
- 電池パックを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・放置をしない。
- 劣化した電池パックは使用しない。
- 水などの導電体で濡れるような使用はしない。
- 腐食性のガスのある場所で使用しない。

発熱・発煙・発火・破裂のおそれがあります。
濡れた場合は、すぐに使用を中止してください。


- 電池パックは専用充電器以外では充電しない。
電池の液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。

⚠ 危険




必ず守る

- 本体または充電器からはずした後は、電池パックにパックカバーを必ず取り付け。
取り付けないと電池端子が短絡して発火のおそれがあります。





⚠ 警告



禁止


- 使用中は布や紙などをかぶせない。
発熱して火災、やけどの原因になります。
- 引掛けフックが掛からない場所、完全にフックが掛からない場所には掛けない。
落下した場合、けがのおそれがあります。






必ず守る

- 使用中、本体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、ただちにスイッチを切って使用を中止する。
お買い上げの販売店、または、パナソニックお客様ご相談センターにご相談ください。そのまま使用していると、けがの原因になります。



分解禁止

- 改造はしない。また、分解したり修理をしない。
火災・感電・けがのおそれがあります。修理はお買い上げの販売店または、当社ご相談窓口にご相談ください。



水ぬれ禁止

充電工具は、下記のような取り扱いはしないでください。

- 雨ざらしや湿った場所で使用や放置をしない。
- 水に浸かるような使用をしない。
発煙、発火、破裂のおそれがあります。

⚠ 注意



禁止

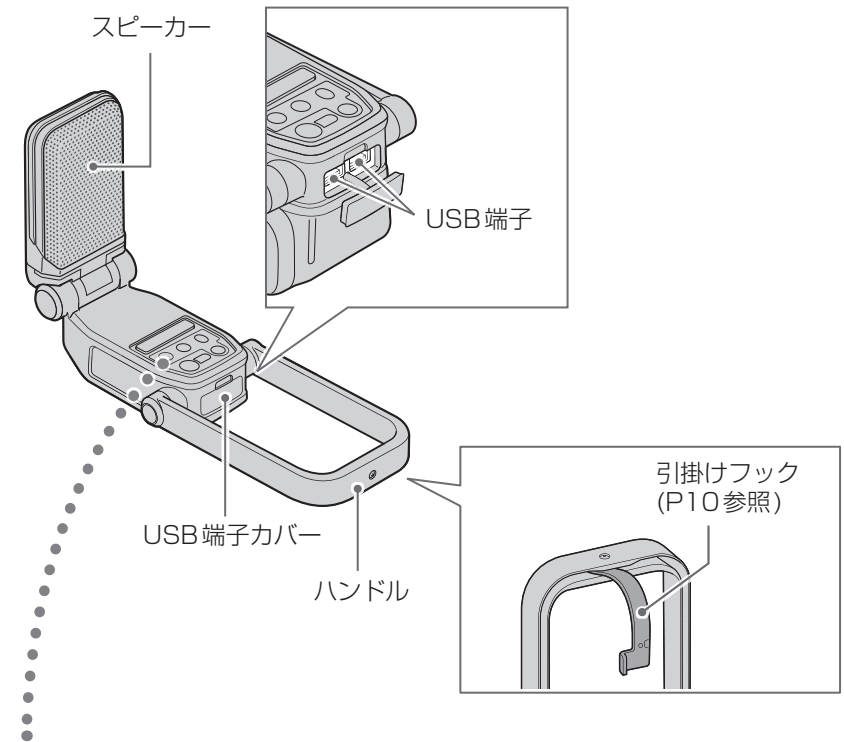
- 振動や衝撃のある場所に設置して使用しない。
落下して、けがの原因となることがあります。
- 本体や電池パックに油など異物がついた状態で使用しない。
本体や電池パックが落下して事故になるおそれがあります。
また、内部に油などの異物が入ると、発熱・発火・破裂のおそれがあります。
- スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけない。
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。
・スピーカーは防磁設計ではありません。テレビ等の近くに置かないでください。



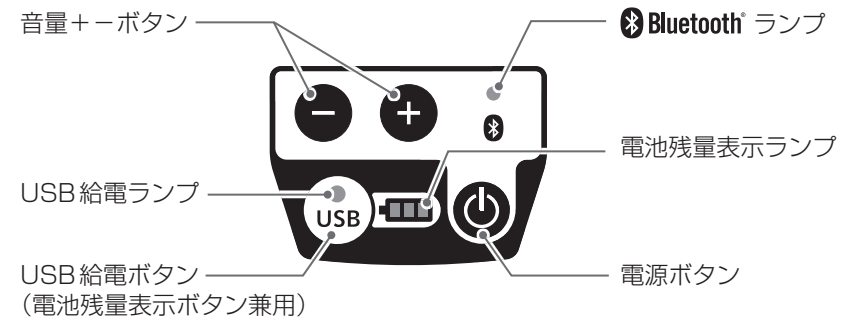
必ず守る

- 電池パックは黄ラベル・赤ラベルが見えなくなるまでスライドして固定し、はずれないことを必ず確認する。
- 適合した電池パック以外 (28.8 V 電池パックなど) は装着しない。
電池パックが落下し事故になるおそれがあります。
- 当てたり落下させない。
本体の故障の原因になります。
- 高所吊下げ時は落下しないようにひもなどで固定する。
落下した場合、けがのおそれがあります。
- 使用前に、本体、電池パック、充電器やその他の部品が損傷がなく正常に作動することを確認する。
破損などによりけがをするおそれがあります。
- 外部機器を接続する場合、事前に必ずバックアップする。
万一の場合に備えて、ご使用になる携帯機器の内部データを必ず事前にバックアップしてください。
接続した携帯機器の内部データが (予測できない問題により) 破損・消失する可能性があります。
- 音量を下げてから電源を切る。
突然大きな音が出て、スピーカーを破損したり、聴覚障害の原因になることがあります。

2つ軸で動くスピーカー面の角度を調整して聴く方向を決め、Bluetooth® を使ってワイヤレスで音楽が聴ける、新しい形状のワイヤレススピーカーです。



操作パネル

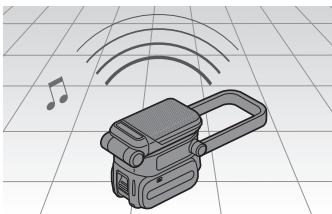


こんな使いかたができます

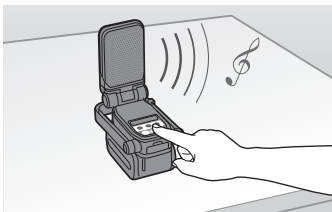
据置き設置



床や部材、棚において、スマートフォンの音楽を聴けます。コンパクトな本体なので設置場所を選びません。



スピーカーを上に向けて床置きすることで、周囲360°へ音を届けることもできます。



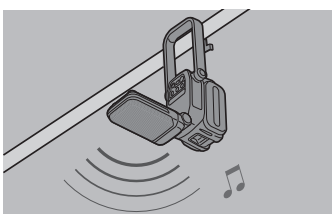
机などにおいて聴く場合は、スピーカー一面を立ち上げ、操作パネルを手前に配置することで、手元操作がしやすく使うことができます。

フック設置



フックを使えば、壁掛けスピーカーのように使えます。

天吊り設置



フックを部材に引掛けて、上方から音楽を聴くこともできます。
※高所作業時は、落下しないようにひもなどで固定してください。

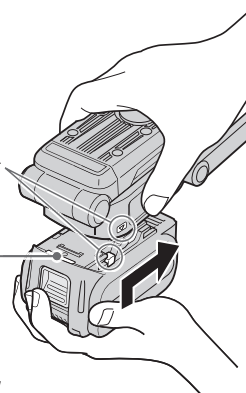
1. 電源を入れる

1 位置合わせマークで合わせながら電池パックを取り付ける

- 当社充電工具専用の指定の充電式電池パック（別売）をご使用ください。（P18参照）
- 黄ラベル・赤ラベルが見えなくなるまでスライドして固定し、はずれないことを必ず確認してください。
- 28.8V電池パックは装着しないでください。正しく装着できませんので落下する危険性があります。

位置合わせマーク

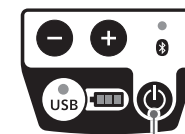
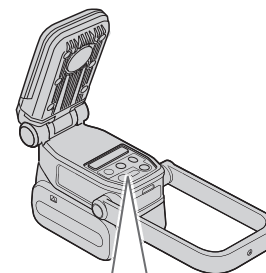
注意ラベル（黄／赤）



- 電池パックは必ず充電してください。（充電のしかたは、お手持ちの当社充電工具または、充電器の取扱説明書をごらんください）
- 本体と電池パックの接点部にゴミがついていないか確認してください。

2 電源ボタンを押す

- 電源を切る場合は、再度電源ボタンを押してください。



電源ボタン

2. ペアリングする

工場出荷状態では、電源を入れると自動的にペアリングモードになります。ペアリング済みの場合は、「3. 音楽を聴く」(P9 参照) をご確認ください。

お願い

- Bluetooth 機器の詳細は、機器に付属の取扱説明書もお読みください。

ペアリングとは

接続したい Bluetooth 機器を、スピーカー側に事前に登録する必要があります。この登録のことをペアリングといいます。ペアリングしないと、接続状態に移りません。ペアリングは複数登録できますが、同時接続は1台のみです。

- ペアリング台数 (登録台数)
最大8台。8台を超えると、古い登録から上書きされます。ただし、同時に接続できる機器は1台のみです。

1 電源を入れた状態で 電源ボタンを長押しする

- 電源ボタンを長押しすると、Bluetooth ランプが点滅し、ペアリングモードになります。(P13 参照)



2 Bluetooth 機器側の接続設定画面で、 機器名「EZ37C5」を選ぶ

- ペアリングが完了します。ペアリングが完了するとすぐに接続されて、Bluetooth ランプが点灯状態になります。(P13 参照)
- 機器名「EZ37C5」が表示されなかったり、ペアリングが完了しにくいときは、手順1を何度か繰り返してください。
- ペアリング機器を追加するときは、再度手順1~2を行ってください。

< Bluetooth ランプが点灯状態で既に別の機器と接続されている場合 >

接続済み機器側で Bluetooth 機能を OFF にするか、電源を切ってください。または、電源ボタンを長押しして接続を強制解除し、再ペアリングして接続することも可能です。

3. 音楽を聴く

1 電源ボタンを押す

- 最も新しく接続した機器に自動的に接続され、Bluetooth ランプが点灯状態になります。(オート接続)
ペアリング済みで接続されない場合は、Bluetooth 機器側で「EZ37C5」を選んでください。



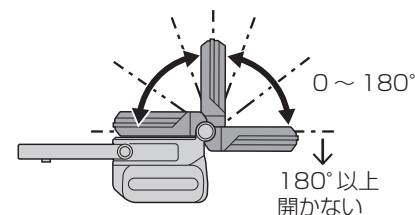
2 音量を調整する

- Bluetooth 機器側で音楽を再生してください。本機の音量+ボタンでも音量を調整できます。
- 音量調整時に最大音量、最小音量になると、Bluetooth ランプが3回点滅してお知らせします。(P13 参照)

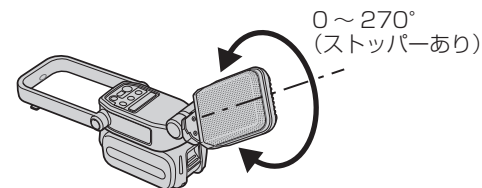


3 スピーカー面の 角度を調整する

- スピーカー面の開閉
約0~180度の範囲で、7段階の調整ができます。



- スピーカー面の回転
約0~270度の範囲で自由に調節できます。
(回転止めのストッパーがあります。ストッパーが動いたら無理に回転させないでください)

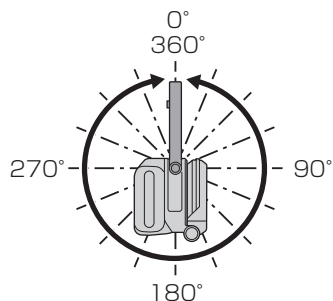


使いかた (つづき)

■ ハンドルの回転

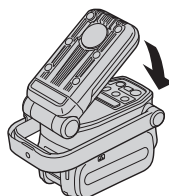
360度の範囲で自由に回転します。

- ハンドルを浮かせて掴みやすくするため、0度と180度では軽く固定されます。強く固定されないため、軽い力をかけると動きます。
- 一部の厚みのある電池の装着時に、ハンドルが360度回転しませんが、異常ではありません。



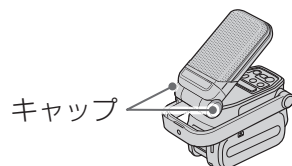
4 使用を終了する

スピーカー面の保護のため、スピーカー面を裏返して収納してください。



お願い

- キャップがはずれた場合は、再度装着してください。

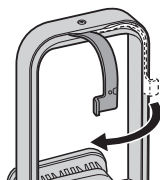


⚠ 注意

- 可動角度を超える、無理な開閉・回転はしない。故障の原因になります。

■ 引掛けて使うときは

ハンドルに収納されているフックを出してご使用ください。



⚠ 警告

- 引掛けフックが掛からない場所、完全に掛からない場所には掛けない。落下した場合、けがのおそれがあります。

USB 給電について

スマートフォンなどのUSB機器を充電できます。

お願い

- 接続機器への給電専用です。(定格5 V、2端子 合計2 A)
- 定格5 V、2端子 合計2 Aを超える機器を本機に接続しないでください。故障の原因になります。
- USB機器、USBケーブルによっては、充電できない場合もあります。
- 機器によっては、指定の充電方法以外は禁止されている場合があります。

お知らせ

- ※ 1. 2端子の出力電流の合計は2 Aです。2台同時充電時に機器の組合せによっては、充電時間が通常より長くなる場合や、まれに2台同時充電できない可能性があります。
- ※ 2. 機器の充電仕様によっては、充電時間が長くなったり、フル充電できない可能性があります。

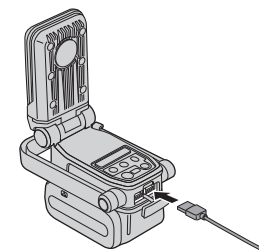
1 USB端子カバーをはずし、市販のUSB端子接続用の充電ケーブル、USB機器を接続する

2 USB給電ボタンを押し給電を開始する
USB給電ランプが点灯します。

3 使用終了後はUSB給電ボタンを押し給電をOFFにする

- オートOFF機能 (USB給電時のみ)
切り忘れ防止のため、USB給電ボタンを押した時点から約6時間が経過すると、自動的に給電がOFFになります。
※ OFFになった場合は、再度、USB給電ボタンを押してください。
※ オートOFF機能が働く前に、電池切れになった場合は給電がOFFになります。

4 端子カバーをつける



使いかた (つづき)

電池残量表示機能について

USB給電ボタンを押すと、電池残量を3段階で表示します。
USB給電中は常時点灯し表示します。



電池残量表示		残量の目安
	3本点灯	充分残量があります。
	2本点灯	約半分程度残量があります。
	1本点灯	残量が少なくなっています。 早めに充電してください。
	3本点滅	全く残量がありません。 すぐに充電してください。

- 電池残量表示は目安です。電池パックの状態や周囲温度などにより、表示内容が変化することがあります。

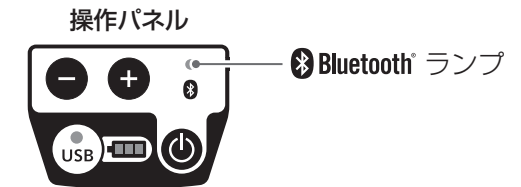
お知らせ機能について

- 電池切れお知らせ
電池残量低下時に操作パネル上のUSB給電ランプ、Bluetooth® ランプおよび電池残量表示ランプ(3本)が点滅し、5秒後に自動的に電源が切れます。
- 電池高温お知らせ
電池パックが高温になったとき、操作パネル上のUSB給電ランプ、Bluetooth® ランプおよび電池残量表示ランプ(3本)が点滅し、電池パックの故障を防ぐため5秒後に自動的に電源が切れます。

リチウムイオン電池パックの使用温度範囲は0～40℃です。
寒冷地などで0℃以下に冷えた電池パックをそのまま使うと、本体が正常に動作しない場合があります。
このときはご使用前に電池パックの温度を上げるために10℃以上の場所に1時間以上放置し、電池パックの温度が上がったあとで使用してください。

Bluetooth® ランプについて

ペアリング状態や接続状態を表示します。



Bluetooth® ランプの状態		
	点滅 (1秒間に4回)	ペアリングモード(登録待機状態) 15分間で接続が確立しない場合は、電源が切れます。
	点灯	接続完了状態 無信号状態が30分間継続した場合は、電源が切れます。
	点滅 (短い点滅が3回)	最大音量、最小音量に到達状態
	遅い点滅 (1秒間に1回)	接続待機状態 10分間で接続が確立しない場合は、電源が切れます。

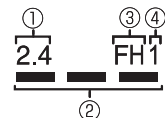
無線機能使用上のお願い

■ 使用周波数帯

本機は2.4 GHz帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

■ 周波数表示の見方

周波数表示は、定格銘板に記載しています。



- ① 2.4 GHz帯を使用
- ② 2.400 GHz～2.4835 GHzの全帯域を使用
- ③ 変調方式がFH-SS方式
- ④ 電波干渉距離10 m以下

Bluetooth®機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先: パナソニック株式会社
パナソニック
お客様ご相談センター
(P22参照)

■ 機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- 分解/改造する
- 定格銘板を消す/はがす

■ 使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべてのBluetooth®機能対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBluetooth®機能対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc.の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であれば、一部動作する場合がありますが、機器の仕様や設定により、接続できないことがあり、操作方法・表示・動作を保証するものではありません。

- Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時にご注意ください。
- ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 使用可能距離

見通し距離約10 m以内で使用してください。

間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

■ 他機器からの影響

- 磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。
次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなる場合があります。
 - 電子レンジ
 - デジタルコードレス電話機
 - その他2.4 GHz帯の電波を使用する機器の近く(ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など)
 - 電波が反射しやすい金属物などの近く
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

■ 用途制限

本機は一般用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途*での使用を想定して設計・製造されたものではありません。ハイセイフティ用途に使用しないでください。

*ハイセイフティ用途とは、以下のような、きわめて高度な安全性が要求され、直接生命・身体に重大な危険性を伴う用途のことをいいます。

例: 原子力施設における核反応制御/航空機自動飛行制御/航空交通管制/大量輸送システムにおける運航制御/生命維持のための医療機器/兵器システムにおけるミサイル発射制御など

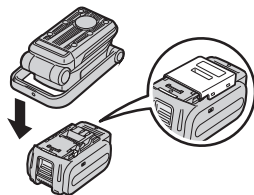
やわらかい布でふく

濡れた布や、シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性のものは使用しないで。
(変色する原因)



電池パックを抜いて保管する

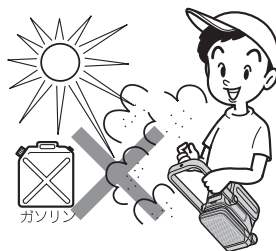
電池パックはカバーを付けて。
(単品で保管時は、短絡を防ぐため付属のパックカバーを付けてください)



保管は適切な場所で

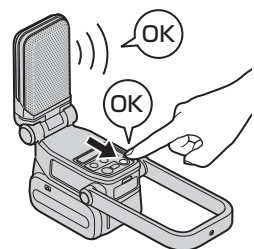
事故や故障を防ぐため。
以下の条件を避けて保管してください。

- 車中などの高温場所
- 直射日光のあたる場所
- 水や湿気などの多い場所
- ゴミやほこりの多い場所
- 子供の手の届く場所
- ガソリンなどの引火物がある場所



定期点検の実施

定期的に点検・掃除をしてください。



仕様

品番	EZ37C5
電源	DC14.4 V/18 V/21.6 V
Bluetooth®	バージョン： Ver.4.2 送信出力： Class2 (2.5 mW) 対応プロファイル： A2DP、AVRCP ペアリング数： 8 (最大) 見通し通信距離： 約 10 m
アンプ (実用最大出力)※	5 W
USB 端子	USB Aタイプ、DC OUT 5 V、2 端子合計 2 A出力
本体質量 (重量)	約 420 g
大きさ (概略寸法)	全長 162 × 全高 70 × 全幅 99 (mm) 本体のみ (ハンドルを水平に収納した場合)

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。
※ JEITA規格 10 %ひずみ時の最大出力

著作権など

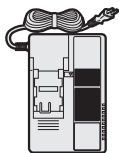
Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、パナソニック株式会社は、これらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、®マークは一部記載していません。

別売品

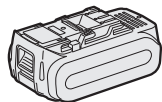
■ 充電器

品番 EZOL81 をご使用ください。



■ 電池パック (リチウムイオン電池)

適応電池パックは下記の表をご確認ください。



< 適応電池パック : 1 回のフル充電による使用能力 >

電圧	品番	使用時間目安 (20 mW時)
14.4 V	EZ9L45	約 21 時間
	EZ9L46	約 15 時間
	EZ9L47	約 10 時間
	EZ9L48	約 25 時間
18 V	EZ9L51	約 24 時間
	EZ9L53	約 17 時間
	EZ9L54	約 28 時間
21.6 V	EZ9L62	約 33 時間

- 表には、販売中の電池パックと一部販売中止後の電池パック (補修用性能部品保有期間中のもの (販売中止後 5 年)) を掲載しています。
- 数値は目安です。電池パック性能の経時変化、使用環境により異なります。

ご愛用者登録について

「**CLUB Panasonic**」で「**ご愛用者登録**」をお願いします

家電情報をまとめて登録管理、便利なサービスを利用できます
詳しくはこちら <https://club.panasonic.jp/aiyo/>



ご愛用者登録用の製造番号について

製造番号の欄には、次の 6 桁の数字を入力してください。

432513

- ※ 上記の製造番号は、今回ご購入の製品のみご利用できます。
- ※ 他の製品をご登録の場合、WEB サイトをご参照ください。

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症 状	考えられる原因	処 置
電源が入らない。 または使用後すぐに停止する。(USB 給電ランプ、電池残量表示ランプ、Bluetooth ランプが点滅)	電池パックが充電されていない。	充電する。
	電池パックと本体の接点部にゴミが付着している。	ゴミを取り除く。
	電池パックの寿命。	新しい電池パックを購入する。 P18 参照
電源が入らない。	適合外の電池パックを装着している。	適合した電池パックを装着する。 P18 参照
音が出ない。 または音が小さい。	本機または Bluetooth 機器の設定音量が小さくなっていませんか?	本機の音量 + ボタンで設定音量を調整してください。 P9 参照 Bluetooth 機器の設定音量を調整してください。
	Bluetooth 機器側の接続可能台数を超過していませんか?	Bluetooth 機器側で不要な登録を削除し、接続可能枠を設けてください。
Bluetooth 機器に本機がペアリングできない。*	Bluetooth 機器の操作を間違っていないですか?	Bluetooth 機器の取扱説明書をもう一度確認してください。 Bluetooth 機器の状態を確認してください。

* どうしてもペアリングができない場合は、本機の電源を切った状態で、音量 + ボタンと電源ボタンを同時に 5 秒以上長押しして工場出荷状態に戻してください。

上記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止

お買い上げの販売店へお持ちください。

愛情点検

長年ご使用の工事用充電ワイヤレススピーカーの点検を



こんな症状はありませんか?

- 本体や充電器が破損、変形したり、こげくさい臭いがする。
- 充電器のコードが損傷している。
- 動作中に異常な音が出る。

お願い

故障や事故防止のために使用を中止し、電池パックまたは充電器の電源プラグをコンセントからはずして必ず販売店に点検をご相談ください。

修理を依頼される前に下記の点検をお願いします。

症状	考えられる原因	処置
Bluetooth 機器に本機がペアリングできない。 [*]	Bluetooth 通信使用可能距離(約10 m)を超えていますか?	Bluetooth 機器を本機に近づけてください。
Bluetooth 機器と本機が接続されない。	Bluetooth 機器がペアリングされていないか、Bluetooth 機器から本機の登録情報が消去されていませんか?	ペアリングし直してください。 [*] P8参照
	本機が他の Bluetooth 機器と接続されていませんか?	接続されている他の Bluetooth 機器側で本機との接続を解除してください。
Bluetooth 機器と本機が接続されているが、本機から音が出ない。	Bluetooth 機器の操作を間違っていないですか?	お使いの Bluetooth 機器によっては音声出力を本機に設定しないと音が出ません。 Bluetooth 機器に付属されている説明書などをお読みください。
Bluetooth 機器と本機が接続されているが、音が途切れる/音が飛ぶ/雑音が多い。	Bluetooth 通信使用可能距離(約10 m)を超えていますか?	本機と Bluetooth 機器を近づけてください。
	本機と Bluetooth 機器間に障害物はありませんか?	障害物を避けてください。
	電子レンジや2.4 GHz帯の電波を使用するコードレス電話などを同時に使用していませんか?	本機と Bluetooth 機器を離してお使いください。

^{*}どうしてもペアリングができない場合は、本機の電源を切った状態で、音量+ボタンと電源ボタンを同時に5秒以上長押しして工場出荷状態に戻してください。

上記の点検をしてもなお異常がある

ただちに使用中止 お買い上げの販売店へお持ちください。

使いかた・お手入れ・修理などは
■まず、お買い上げの販売店へ
ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	() -
お買い上げ日	年 月 日

修理を依頼されるときは
19~20ページの表でご確認のあと、
直らないときは、まず、電池パックを
はずして、お買い上げ日と右の内容を
ご連絡ください。

●製品名	工事用充電ワイヤレススピーカー
●品番	EZ37C5
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間:お買い上げ日から本体6か月間
工場でのライン作業など連続長時間使用による故障及び損傷は対象外とさせていただきます。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

* 修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

* 補修用性能部品の保有期間 **5年**

当社は、この工事用充電ワイヤレススピーカーの補修用性能部品(製品の機能を維持するための部品)を、製造打ち切り後5年保有しています。

保証とアフターサービス (つづき)

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

住まいの設備・建材 サポートサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/>

? 使い方・お手入れなどのご相談 【受付時間】
365日/9:00~18:00

パナソニック 照明と住まいの設備・建材 お客様ご相談センター

フリーダイヤル パナは ナットク ■ 左記電話番号がご利用
いただけない場合
0120-878-709 **06-6906-1109**

音声ガイダンスを短くするには、案内が聞こえたら
電話機ボタンの「8」と「11#」を押してください。
(番号を押しても案内が続く場合は、「*」ボタンを押してから操作してください。)

■ FAX フリーダイヤル
0120-872-460

Help desk for foreign residents in Japan Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787
Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ライフソリューションズ 修理サービスサイト

<http://sumai.panasonic.jp/support/repair/>

🔧 修理に関するご相談 【受付時間】 月~土/9:00~19:00
日・祝日・年末年始/9:00~18:00

パナソニック ライフソリューションズ 修理ご相談窓口

フリーダイヤル パナニ イコー ■ 左記電話番号がご利用
いただけない場合
0120-872-150 **06-6906-1090**

※ ご使用の回線 (IP電話やひかり電話など) によって、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

※ 上記のURLはお使いの携帯電話などにより、正しく表示されない場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示 提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離れた本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、修理ご相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理ご相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害 (酸化ガスなど)、異常電圧などによる故障及び損傷
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
(ホ) 工場でのライン作業などの連続長時間使用による故障及び損傷
(ヘ) 本書のご添付がない場合
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
(チ) 持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- 修理ご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

- ※ お客様にご記入いただいた個人情報 (保証書控) は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、保証書を発行している者 (保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only in Japan.

パナソニック株式会社 エナジーシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地

© Panasonic Corporation 2019

EZ901037C501 Y0119-0

Panasonic

持込修理

工事用充電ワイヤレススピーカー保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品番	EZ37C5		
保証期間	お買い上げ日から 本体 6か月間		
※ お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	ご住所 お名前 電話 () -		
※ 販売店	住所・販売店名 電話 () -		

パナソニック株式会社
エナジーシステム事業部

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地 TEL(06)-6908-1131

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。